

# 猿沢地区振興会だより

発行元  
〒029-0431  
大東町猿沢字板倉 57-1  
(猿沢市民センター内)  
猿沢地区振興会

## 猿沢羊羹PR動画撮影



### 撮影の様子

ふるさと納税返礼品として提供している猿沢羊羹のPR動画撮影が9月9日(木)に行われました。

もっとたくさんの方に猿沢羊羹を知ってもらえるように、写真だけでは伝わらない、ふるさとの魅力を全国の皆さまにお届けできればと思います。完成をお楽しみに♪



## これなあんだ?



近所の方が頂いたサツマイモの形が、面白いからセンターに飾ってと持ってきてくれました。大きくて蛇の様な形をしたサツマイモ!是非センターに見に来てね♪

## 一関市グランドゴルフ協会大東支部

8月26日(木)大東野球場において一関市グランドゴルフ協会大東支部の大会が行われました。猿沢の方々が大活躍しました!順位は次のとおりです。お疲れ様でした♪

- 1位 佐藤 弘三さん(1区)
- 2位 菊地 幸治さん(2区)
- 3位 桜井 光一さん(2区)
- 5位 菊地 弘悦さん(3区)



猿沢の行政区別人口と世帯数  
8月末現在

区	世帯数	男	女	合計	比較
1区	54	72	80	152	0
2区	46	49	44	93	0
3区	69	86	86	172	0
4区	46	78	73	151	0
5区	28	40	52	92	0
6区	37	50	51	101	0
7区	37	56	43	99	0
8区	51	79	73	152	-2
9区	24	30	34	64	0
10区	52	65	66	131	0
11区	85	117	126	243	-1
12区	36	51	46	97	1
13区	19	27	28	55	0
合計	584	800	802	1602	-2

9月20日は



今年もコロナウイルス感染拡大防止のため一関市主催の敬老会は中止となりましたが、当祝者の皆様には敬老記念事業として、一関市、福祉活動推進協議会、ライオンズクラブからそれぞれ祝品が贈呈されることとなりました。9月20日(日)の敬老の日当日には伝承交流館において福祉活動推進協議会や各自治会の役員の方々により祝品の袋詰め作業が行われ真心のこもった祝品が当祝者の方々に届けられました。

また、猿沢小学校の児童の皆さんからも一人一人に温かいメッセージカードが添えられました。

おじいちゃん、おばあちゃん元気で長生きしてくださいね♪



## 猿沢の金山

猿沢には昔、蓬山、峠、伊沢田、東山境の小豆用金山があったが、最も栄えたのが峠金山である。

峠金山に関する記録によると、「天正11年(1583)大阪浪人峠穴沢に隠れ居るとき、始めて金山堀り始め」とあり、初代が鈴木嘉門、二代千葉弥太夫、三代目及川庄(正)太夫と続いたようである。

三代目庄太夫の時「舗(坑道)の破れたる故に公夫人足共数多く死して峠金山相止めとなり、皆浪人仙台百姓となり」と記録されている。

また、慶長6年(1606)の記録によると、大勢の鉱夫人足が参集しその数200余人、大原、横沢、ふしさ八、する沢、奥玉、そけい、千マヤ等各地から来ている。

現在の大町、立町、横町、田町の屋号は昔の町場跡と言われており、174年後の安永風土記(1775)によると、大町屋敷10軒、立町屋敷10軒、横町屋敷7軒、田町屋敷10軒と4町で37軒になっており、猿沢町屋敷53軒と比較して見ても当時の隆盛ぶりがわかります。

当時の金の採集は、砂金採集であり砂金の層を掘進め、水で流して取る方法と、露出している金鉱石を集め、それを火で焼いて石を細かくし金挽臼で引き砕いて粉末にし、水を流して砂金を採集する二通りの方法がありました。今でも峠と伊沢田には水を引いた跡が残っています。

●残っている主なもの

- ・千人塚(死んだ人の霊を慰めるため建てた供養碑)

## 懐かしい館報シリーズ②

- ・金挽臼(上玉と下玉があり、鉱石を引いた臼)
- ・旧坑(各地にあり、町裏の水源地の工事の際にも確認された)
- ・弥太夫堰(砂金洗いのために水を引いた堰)
- ・石霊塔(石の神霊を慰め、鎮めるため建立した石塔)
- ・古文書(猿沢峠金山由来、年貢取立て記録など)

## お知らせ

10月17日(日)の秋祭りはコロナウイルス感染拡大防止のため中止となります。

また、猿沢神社の例大祭は開催しますが神輿渡御、お供行列は行わず、村社のみでの開催となります。

なお、七五三、厄年等の祈禱は行いますので申込みされる方は事務局 小野寺照夫(76-2254)までお問合せ下さい。